

令和5年度 星峯西小PTA

学校，家庭，地域が連携し，

「生きる力」を育むPTA活動

～R5年度「家庭教育力アップ共通実践事項」
の実践に向けて～

家庭教育力アップ共通実践事項
をどのようにして設定したのか？

家庭教育力アップ 共通実践事項の取組とは

※ 家庭教育充実研修会
実践発表校
令和5年12月予定

本校PTA活動研究テーマの設定について

鹿児島市PTA連合会努力目標

生涯学習の観点に立ち、活力ある健全な児童・生徒を育成するため、家庭・学校・地域との緊密な連携を図りながら、共に学び実践するPTAを目指す。

学校の教育課題

学力低下、いじめ、不登校、問題行動、ネット依存、虐待、自死、けが・事故等

確かな学力、教育の情報化、人間関係の希薄化、社会性の欠如、健康・体力・安全、学校における働き方等

デジタル化

本校PTAの課題

共働き世帯増加、役員負担感、子育ての悩み、進学、しつけ、児童虐待等

校区・地域の課題

少子高齢化、過疎化、地域担い手不足、伝統文化継承、防災等

星峯西小学校PTA研究テーマ

学校，家庭，地域が連携し、「生きる力」を育むPTA活動
～星峯西小学校 家庭教育力アップ共通実践事項の取組～

学校組織とPTA組織が連携した取組のイメージ

「生きる力」(知・徳・体)の育成

実践

【学校(校務分掌)組織】

◆学年部等

◆教科領域部等

◆教務部

・教務、研修、教育方法、広報渉外、特別支援教育、人権同和教育

◆生徒指導部

・生徒指導、教育相談、特別活動、読書指導

◆保健部

・保健指導、安全指導、体育指導、給食指導、県境衛生、防火防災

【PTA共通実践事項】

- ①あいさつ運動
- ②一家庭一家訓
- ③ノーメディアタイム
- ④読書活動(うち読)
- ⑤早寝早起き朝ご飯

PとTとCが連携

【PTA組織】

◆三役・執行部

◆PTA専門部活動

- 事業部
- 生活広報部
- 保健体育部

◆学年部

- 学年・学級PTA
- ※家庭教育学級
- ※家庭教育充実研修会

◆地域部

- 地域PTA

◆おやじの会

5 5つの共通実践事項とPTA組織を関連づけた具体的な取組方

【実践の基本的な考え方】

(1) これまで取り組んできている事業で共通実践事項に関連する活動は基本的に継続していく。

学校組織（校務分掌）	家庭教育力アップ共通実践事項	PTA組織
T：生徒指導部 C：生活委員会（あいさつ運動）	① あいさつ運動	P：三役・執行部が企画→各学年・学級へ依頼し、輪番制で実施。継続
T：生徒指導（不登校等の対応） 情報教育（インターネット調査等） C：	② ノーメディア	P：保体部「チャレンジ・メディア・コントロール」実施。継続
T：生徒指導部 C：6年生朝のボランティア活動	③ 一家庭一家訓	P：各家庭で手伝いやきまりの時間を つくり、実践
T：生徒指導部（読書指導係：朝読） C：図書委員会（音読報道、読書祭り）	④ 読書活動（うち読）	P：各家庭で読書の時間をつくり、実践。 C：地域ボランティアグループが実施。継続
T：保健部（体育指導係、保健指導係、 給食指導係） C：体育委員会（体力づくり） 保健委員会（健康観察配り） 給食委員会（給食放送呼びかけ）	⑤ 早寝早起き朝ごはん	P：各家庭で早寝早起き朝ごはんのき まりを親子でつくり、実践。 * 学校保健委員会

- ・共通実践事項はこれまでの取組を可能な限り生かすようにする。
- ・PTA活動は3学期制→2学期制(2サイクル)を導入
- ・可能な限りデジタル化を推進することにより、PTA業務の負担軽減、業務の簡素化、効率化を図れるようにする。

学校，家庭，地域が連携し，「生きる力」を育むPTA活動
～家庭教育力アップ共通実践事項の取組～

知育：かしこく

読書活動
(うち読)

確かな学力

自分で課題を見付け、自ら

ノーメディアタイム

※学校経営方針とも合致した内容で
※家庭教育の中でこれだけは最低限必要と
考える5つのことを設定

あいさつ運動
(家族・近所)

「生きる力」

豊かな人間性

自らを律しつつ、他人ととも
に協調し、他人を思い
やる心や感動する心など

健康・体力

たくましく生きるた
めの健康や体力

早寝・早起き
朝ご飯

徳育：なかよく

体育：たくましく

一家庭一家訓

家庭教育力アップ共通実践事項 の具体的な取組とは？

- ①あいさつ運動(家庭・近所)
- ②一家庭一家訓
- ③ノーメディアタイム
- ④読書活動(うち読)
- ⑤早寝早起き朝ご飯

【共通実践事項の具体的取組】

① あいさつ運動



連携



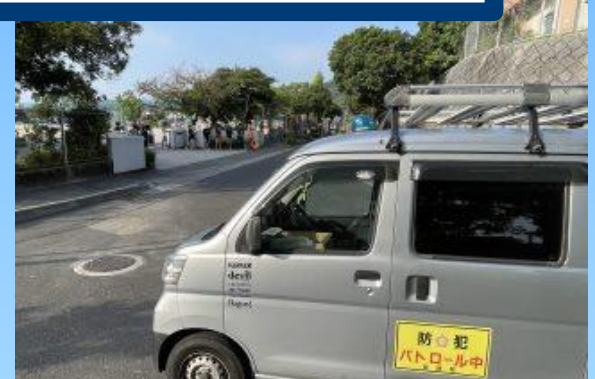
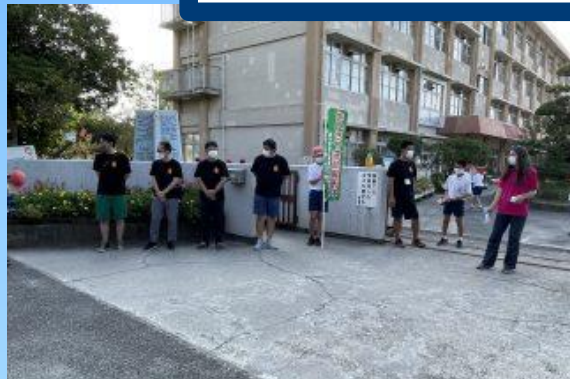
PTAではこれまで輪番制で保護者のあいさつ運動に取り組んできた。

学校正門前での生活委員会、児童会による朝のあいさつ運動

【あいさつ運動】学校と家庭が連携した「あいさつ運動」「交通安全指導」+おやじの会



おやじの会も参加・協力(通学路点検・あいさつ運動)(毎月第2土)



朝の時間帯に保護者の方々が輪番制で通学路の各箇所に立って交通安全指導とあいさつ運動をしてくださっています。各家庭でも「家庭教育力アップPTA共通実践事項」の一つとして家族内での「あいさつ運動」に取り組んでいます。9月からは「おやじの会」とも連携して取り組み始めました。

【共通実践事項の具体的取組】

② 一家庭一家訓



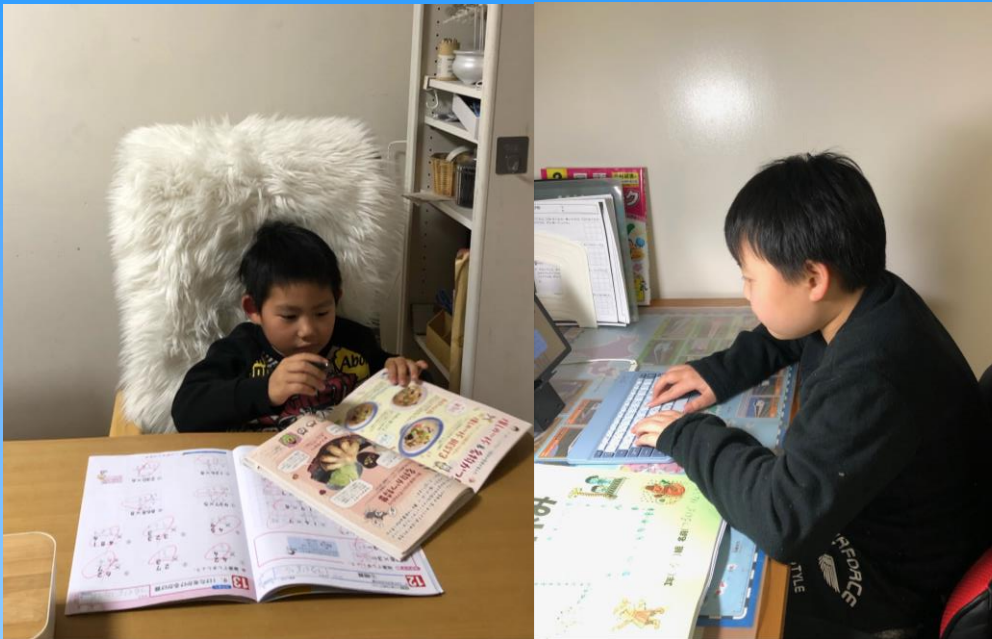
基本的な生活習慣の確立や家族の一員として自覚を促す取組(お風呂掃除や食器洗いのお手伝いをする子どもの様子)

【一家庭一家訓のよさ】

- 家庭で過ごす時間を有効に使えるようになる。
- 家族各自の自主性と責任感を育てられる。
- 家族の関わりが増え、家族一人一人の役割がはっきりする。

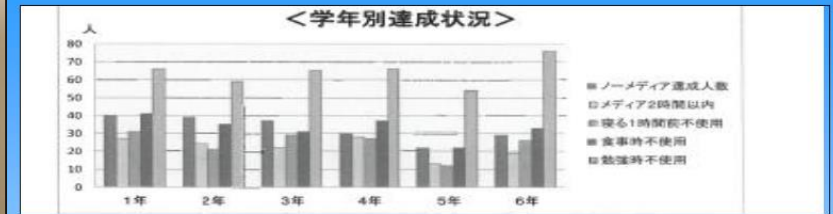
【共通実践事項の具体的取組】

③ ノーメディアタイム



テレビを消して学習に取り組んだり、時間を決めてPCで学習したりする子どもの様子

【PTA活動】チャレンジ・メディア・コントロールの調査結果について 2022年11月25日



1年生 ・外でたくさん遊んだ。・折り紙や本を読んだ。・時計を見る練習をした。・ゲームを我慢した。
2年生 ・寝る前にメディアから離れたので早く寝れた。・カードゲームなどで友達と遊ぶようになった。
3年生 ・外でいっぱい遊べて楽しかった。・勉強をしてから時間を決めてTVやタブレットを見た。
4年生 ・小さい定規があるのでTVを消すのが難しかった。・食事中は家族で会話が増えたので楽しかった。
5年生 ・タブレットの課題があり、1日2時間以内は難しかった。・楽しく頑張れた。
6年生 ・メリハリをつけるのが難しかった。勉強中は自然にTVを消すようになった。

保護者意見 ・時間を決めて行動する姿を見て成長を感じた。・夫々に家族でカードゲームをした。
・子供に伝える前に自分もできていたか気をつけようと思った。・家族の会話が増えた。
・業に言われる前に自分から行動できるようになってほしい。
・仕事で留守している日は目が届かないし、メディア抜きでの留守番は難しい。
大人がTVやインターネットなどと暮らした生活を送っているために、メディアへの制限に躊躇する家庭もあったようです。

11月25日(金)PTA保体部が夏休み期間中のチャレンジ・メディア・コントロールに関するアンケート調査結果をまとめていただきましたので、ご覧ください。各家庭の取組状況などがまとめられています。ノーメディアの達成状況は各学年ともに50%を切っていることが分かりました。

PTA保体部が呼びかけて取り組むチャレンジメディアコントロールのアンケート調査

「ノーメディアタイム」とは、子どもたちが生涯にわたって自主的・主体的にメディアを使えるようにするために、親子で話し合って家庭内ルールをつくり取り組んでいる→PTA保体部では毎年、**実施状況をGoogleフォームで把握・集計して結果をフィードバックしています。**

【共通実践事項の具体的取組】

③ ノーメディアタイムとの関連事業

令和4年度 みんなで考えよう情報モラル

鹿児島市PTA連合会からの提言！
すべての責任は保護者です！

わが子を加害者、被害者にさせないために持たせるなら、保護者がすべての責任を！

深い傷
一生残る
言葉の凶器

忙しい？
ゲーム・スマホは出来ぬの？

インターネット、正しくつかえばひろがるえがお

0 鹿児島市PTA連合会
1 ネット利用よりも「マナー」を身に付けてほしい。
2 ネット利用は、親子で一緒に楽しむ。親子で一緒に楽しむ。親子で一緒に楽しむ。
3 ネット利用は、親子で一緒に楽しむ。親子で一緒に楽しむ。親子で一緒に楽しむ。

0120-783-574

鹿児島市PTA連合会、鹿児島市校外生活指導連絡会 TEL.099-225-7100

令和3年度 PTA
情報モラルについての標語

家族みんなのマイルール
それぞれ守って楽しく活用

ネット社会親子で守ろう
人権フィルター

子のスマホ知らぬ分からは
子守れぬ一緒に確認活用ルール

大丈夫!?
あなたとスマホのディスプレイ

スマホ置き
家族の団欒心の充電

親こそがネットとつき合う
お手本に

松原小学校 幸田育恵
紫原中学校 有村博子
紫原中学校 長野由紀
坂元中学校 前園さゆり
石谷小学校 養田裕子
春山小学校 浜島恵美子

鹿児島市PTA連合会
後援 鹿児島市・鹿児島市教育委員会

令和3年度 小学生5・6年
情報モラルについての標語

消せないよ
あなたが書いたあの言葉

SNS
はまってしまつてSOS

安心だ
フィルタリングで身を守る

押す前に
しっかり確認危機管理

スマホより
大切にしたい家族との時間

SNS
そのかきこみでSOS

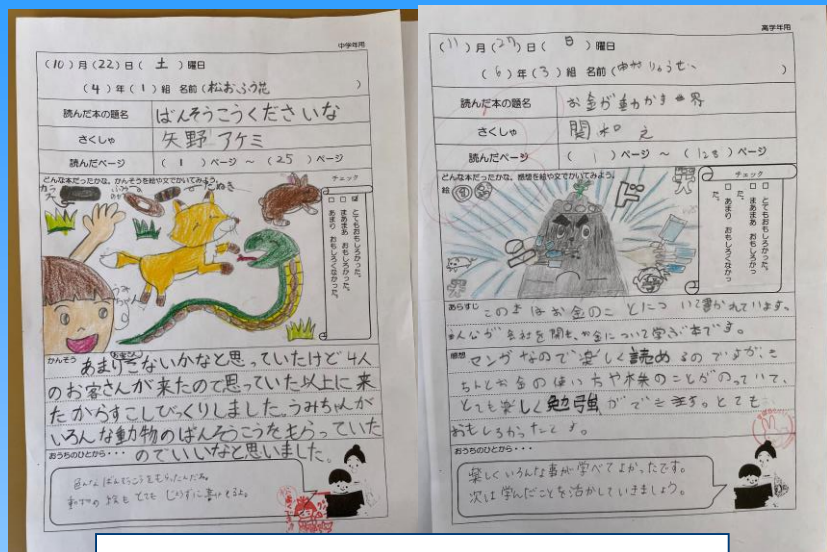
西田小学校 五年 浅野 莉心
大龍小学校 五年 香月 里菜
草牟田小学校 五年 谷口 諒
南方小学校 六年 濱崎 晴斗
原良小学校 六年 牧山 愛実
星峯東小学校 六年 宮園 心悠

鹿児島市PTA連合会
後援 鹿児島市・鹿児島市教育委員会

PTAでは、「ノーメディアタイム」の取組と関連付けて市P連の「**情報モラルについての標語**」への応募に取り組むようにしています。情報モラルへの意識を高めながら、子どもたちが生涯にわたって自主的・主体的にメディアを使えるようにしていきたいと考えています。

【共通実践事項の具体的取組】

④ 読書活動(うち読)



学校:うち読カードの掲示



家庭:うち読に取り組む子どもの様子

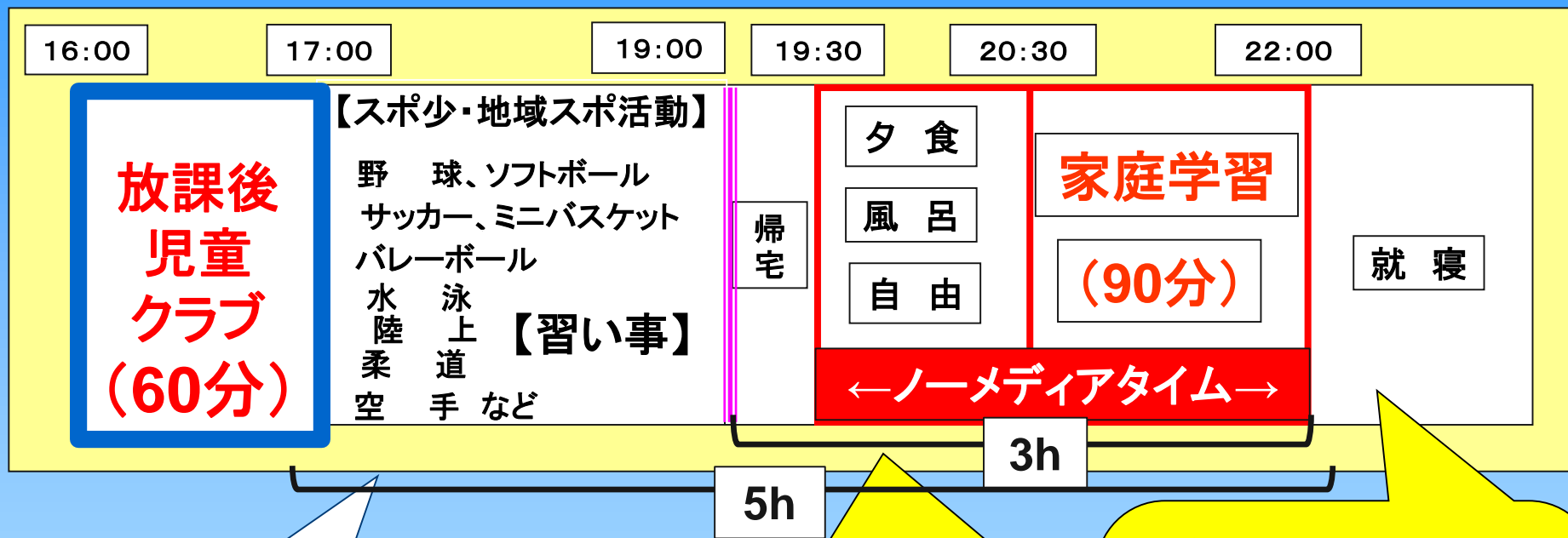


地域連携:読書ボランティアグループによる読み聞かせの活動の様子

【共通実践事項の具体的取組】

⑤ 早寝早起き朝ごはん

【平日にスポ活動・習い事等をしている児童生徒の場合】



【スポ少等指導者】

- ・練習日(休養日2日)、練習時間(2時間程度)の厳守
- ・17時からスタート
- ・19時に終了、帰宅

【保護者へのお願い】

- ・夕食, 風呂までの時間帯(19:30)
 - ・勉強を始める時刻(20:30)
 - ・就寝時刻(22:00)
- 3カ所で保護者から子どもへの声かけを確実にしてください。
- ※ノーメディアタイム

【保護者へのお願い】

- ・就寝(22:00までに)
 - ・翌朝起床(7:00までに)
 - ・朝食を食べさせる
 - ・登校(8:00までに)
- ※早寝早起き朝ご飯

「ノーメディアタイム」「早寝早起き朝ごはん」による効果

星峯西小学校家庭学習の目安時間

○学年 × 10 + 20分 (読書除く)

1年生 30分 + 20分 2年生 40分 + 10分

3年生 50分 4年生 60分

5年生 70分 6年生 80分

※中1: 90分 中2: 100分 中3: 110分

関連

家庭学習60・90(ろくまる・きゅうまる)
運動………県P連の取組

取組結果及び成果・課題

【R4後期のアンケート結果】

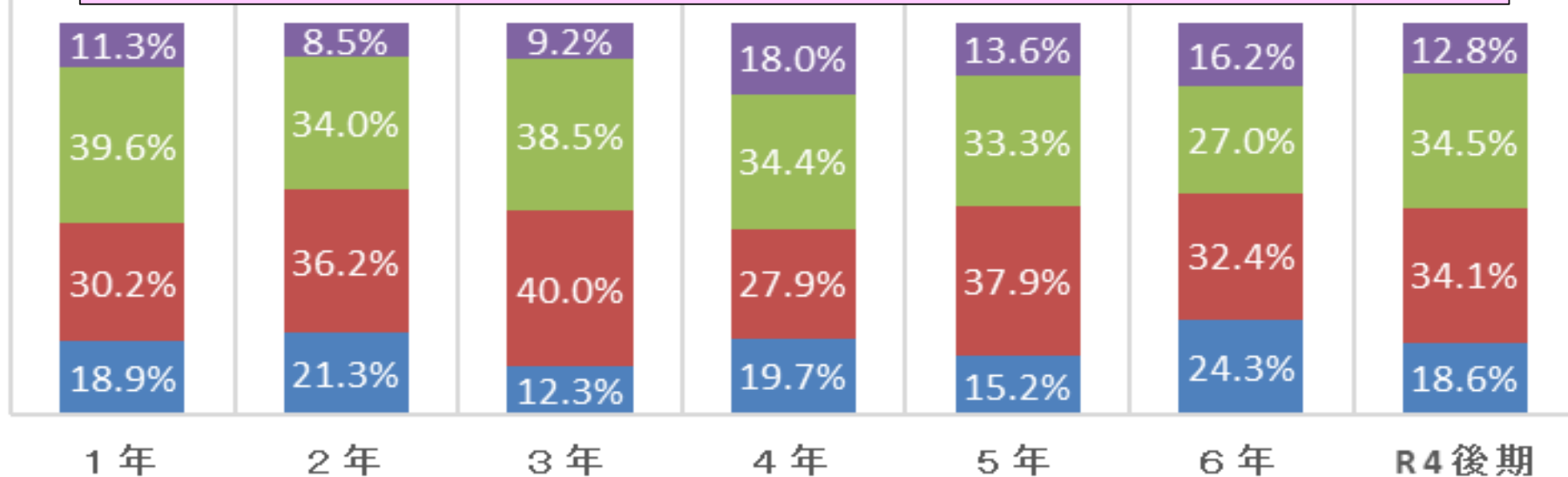
- ・学校評価アンケートと一緒に年2回（前期・後期）アンケートを取って取組状況を把握
- ・Googleフォームを活用して集約、結果分析
- ・アンケート結果に考察等を加えて学校HPに掲載してフィードバック

令和4年度後期の学校評価（保護者から）

8 家庭学習の習慣化に努めましたか。

→ノーメディアタイム

【R3後期評価】							
74.1	55.0	60.5	56.0	52.3	54.9	58.8	
【R4前期評価】							
57.1	65.2	57.7	50.8	55.3	58.1	57.1	
【R4後期評価】							
49.1	57.5	52.3	47.6	53.1	56.7	52.7	※この数値は1と2を合わせた数



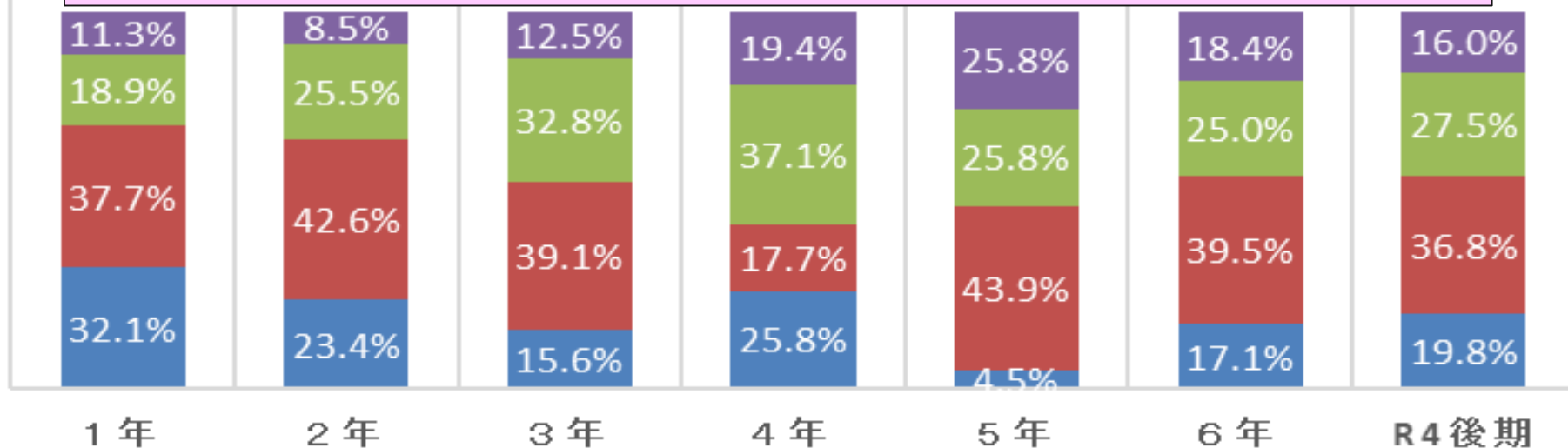
1, 2を合わせると学校全体で**52.7 % (前回比▲4.4p)**。情報化社会でよりよく生きていくためにはデジタル機器を自分でコントロールする力を身に付けなくてはなりません。そのためには、家庭でのルールづくり、マナーなど学校と家庭が連携して継続的に取り組んでいく必要があると思います。

令和4年度後期の学校評価（保護者から）

9 お子さんは、朝読み夕読みを行いましたか。
→ 読書活動（うち読）

【R3後期評価】	64.2	62.9	55.2	48.7	51.7	42.7	55.9
【R4前期評価】	56.3	65.2	44.6	33.9	46.2	48.6	49.2
【R4後期評価】	69.8	66.0	54.7	43.5	48.4	56.6	56.6

※この数値は1と2を合わせた数



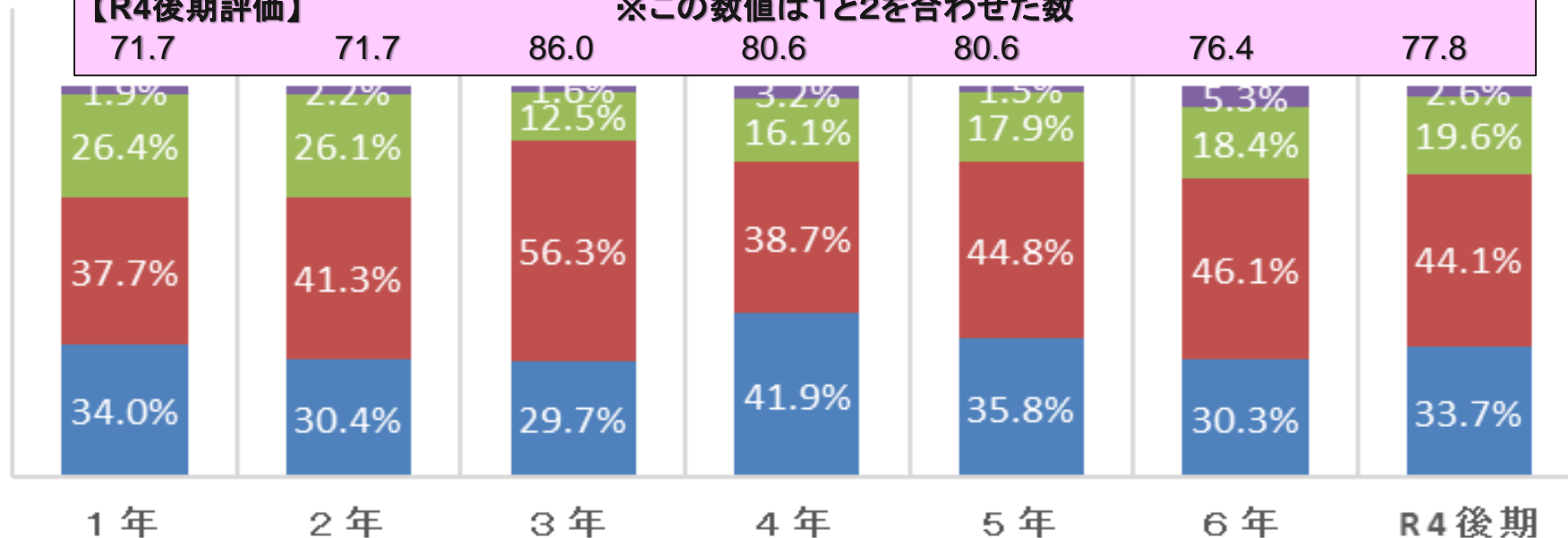
1, 2を合わせると学校全体で**56.6%（前回比+7.4p）**。学校図書の出借も再開され徐々に貸出し冊数も増えてきたことが影響していると考えられます。学校では読書タイムで読み聞かせ活動も活発に行われています。家庭でも子どもが読書のできる環境づくりの御協力をお願いします。

令和4年度後期の学校評価（保護者から）

11 お子さんは、気持ちよいあいさつや「はい」という明るい返事をしていますか。→あいさつ運動

【R3後期評価】	82.8	82.0	77.0	80.3	76.2	76.8	79.2
【R4前期評価】	73.4	73.9	79.7	73.0	80.0	85.1	77.5
【R4後期評価】	71.7	71.7	86.0	80.6	80.6	76.4	77.8

※この数値は1と2を合わせた数

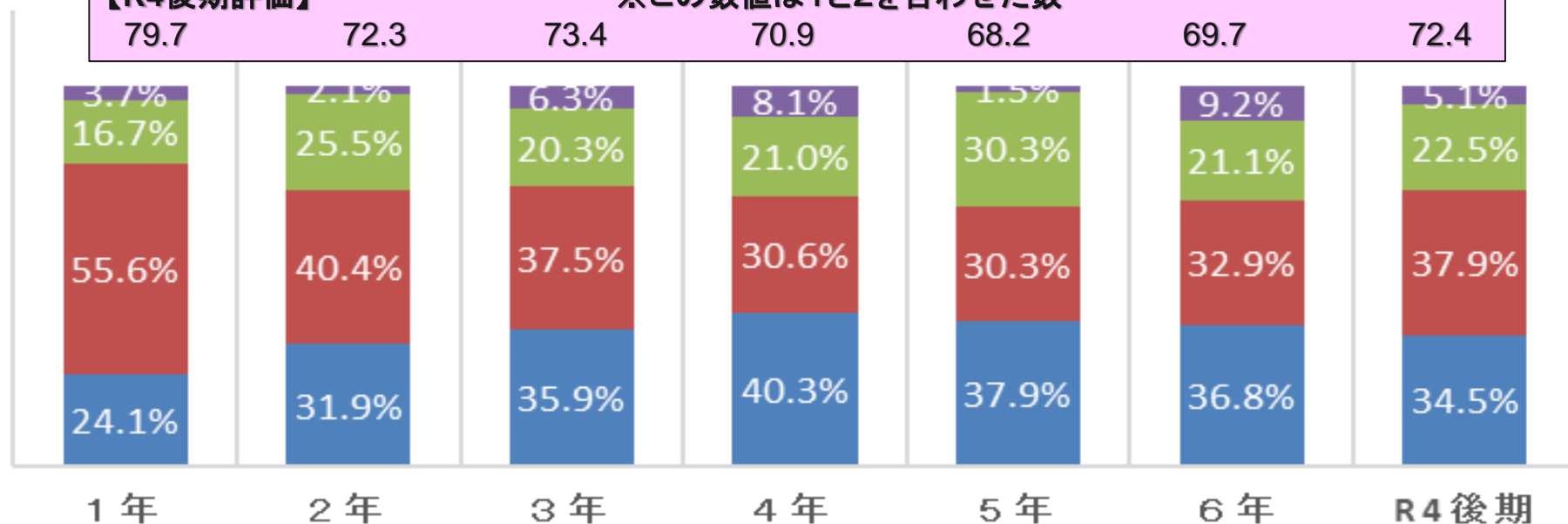


1, 2を合わせると学校全体で**77.8% (前回比+0.3p)**。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。あいさつがいつでも・どこでも・だれとでもできるようにするためには、その姿を大人が示すことが大事です。学校でも重点指導事項に掲げて指導していますが、家庭内でもぜひ実践していただければありがたいです。

令和4年度後期の学校評価（保護者から）

12 お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。
→一家庭一家訓

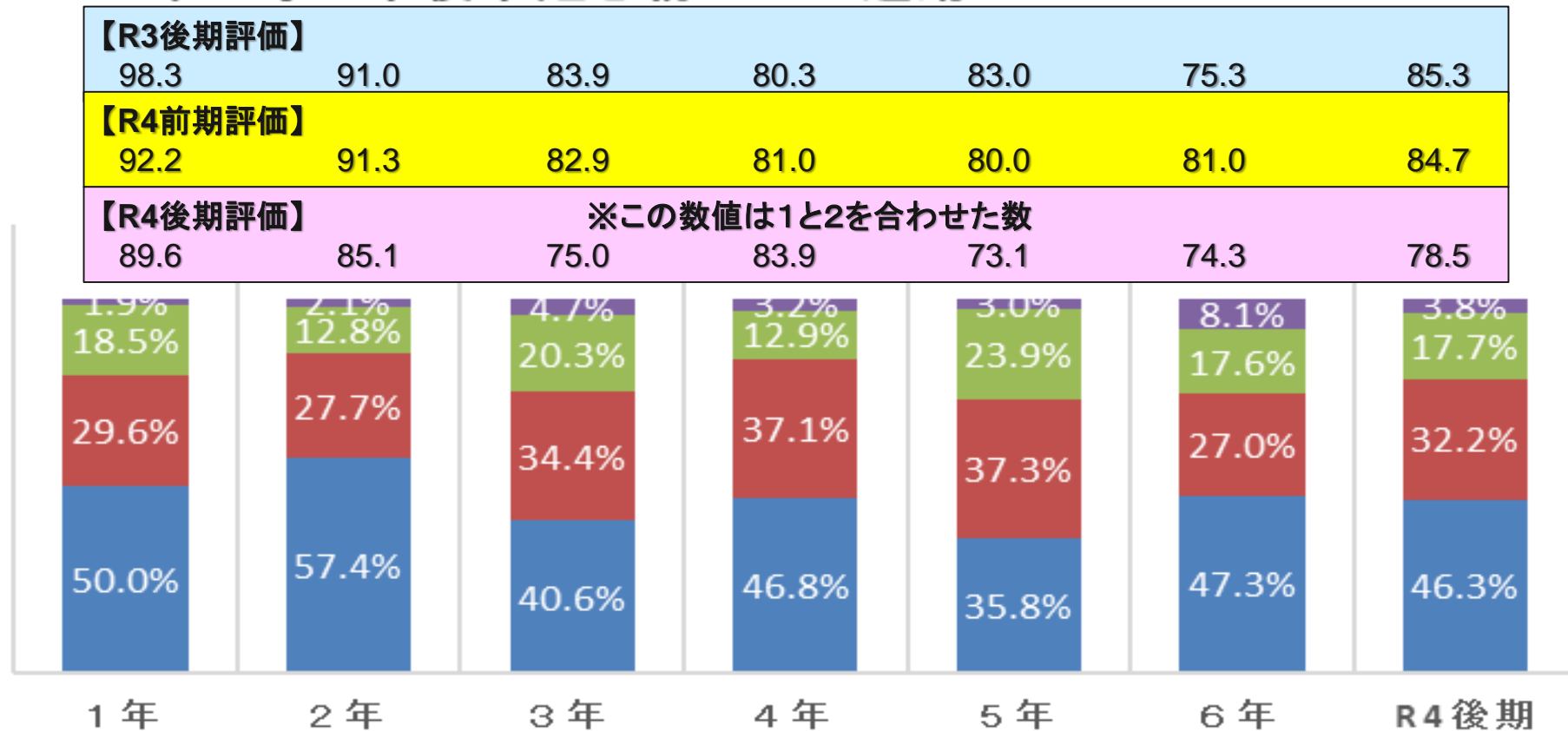
【R3後期評価】	74.6	71.9	72.1	65.8	63.2	76.8	70.7
【R4前期評価】	76.5	82.6	64.6	75.8	72.3	74.3	74.4
【R4後期評価】	※この数値は1と2を合わせた数						
	79.7	72.3	73.4	70.9	68.2	69.7	72.4



1, 2を合わせると学校全体で**72.4%**（前回比▲2p）。家庭内で子どもに家族のために役立つお手伝い等の役割を与えることは、子どもにとって良い経験になります。まずは家庭内で学年の発達段階に応じて少しずつ家庭内の役割を与えて実践していただければありがたいです。

令和4年度後期の学校評価（保護者から）

14 お子さんは、「早寝早起き朝ごはん」ができていますか。→早寝早起き朝ごはん運動



1, 2を合わせると学校全体で**78.5%**（前回比▲6.2p）。たいへんよい、よいが減少傾向にあります。就寝・起床時刻を親子で話し合っ決めて早寝早起き朝ごはんの習慣を身に付けることは、子どもの健康や学習にもよい影響を与えられています。朝型の生活リズムを保護者もぜひ取り組んでいただければありがたいです。

【R4年度PTA活動の成果と課題】

【成果】

○コロナの影響により計画されたイベントが思うように実施できない状況が続いたが、その一方でデジタル化により業務の効率化、簡素が進められ、学校、家庭、地域が互いに連携し、共通理解の下に組織を挙げて取組を行うことができた。

○PTA活動についての参画意識が高まり、家庭教育に対する保護者の意識が高まってきたことが、子どもの姿となって表れ始めている。

【課題】

▲コロナ禍においてもこれまでの取組をより一層充実させるために各組織が役割や課題点を明確にして次年度のPTA活動方針や各部年間活動計画の策定に向けて改善策を盛り込みながら取り組んでいく必要がある。

▲家庭教育の充実に向けて学校主導から保護者が主体となった取組として活動を推進できるようにしていく必要がある。

終